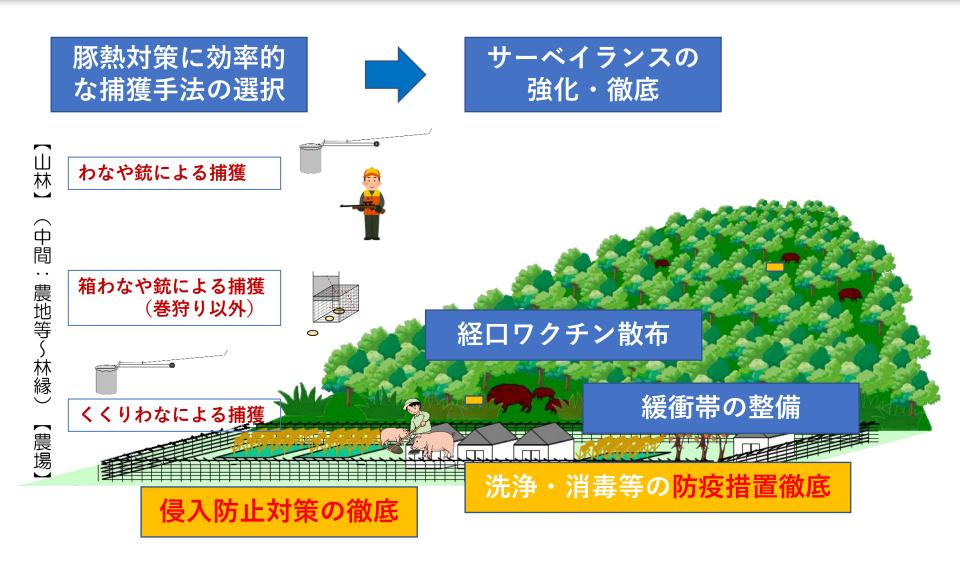
イノシシによる柵の侵入箇所の痕跡





豚熱発生地域におけるイノシシ対策の強化





▶ 関係機関、関係部局との連携が非常に重要(必須!)

まとめ



- 動物種が異なっても、防護、環境整備、捕獲の 基本的対策による総合対策の実施が必要
- 特にイノシシについては、一つの偏った対策のみでの対応は困難
- イノシシ (Sus scrofa) は南極大陸を除いて全世界 的に分布
- 地形、気候、土地利用、狩猟制度、体高等の基本的な形態に違いがある
- 資材や設置方法等の防護対策の多様性、多様な捕獲 手法の選択性などの日本が有するメリットを活かす
- ▶ 正しい技術や知識をもった人材(指導者)の育成が必須